

第9回：雑談会2022年10月



注意点

▼Not Investment Advice

資産運用はリスクが伴うものです。クジラの管理人は投資対象の展望を伝えることもあります。投資は一切推奨しません。自己責任でお願いします。

▼Do Your Own Reserch

闇雲に情報を信頼せず、自分で学んで考える姿勢を持ちましょう。
資金を失うことも珍しくはありません。

▼No Promotion

くじらの管理人で紹介するサービスには原則プロモーションを含むことはありません。仮にプロモーションを含む場合は開示します。

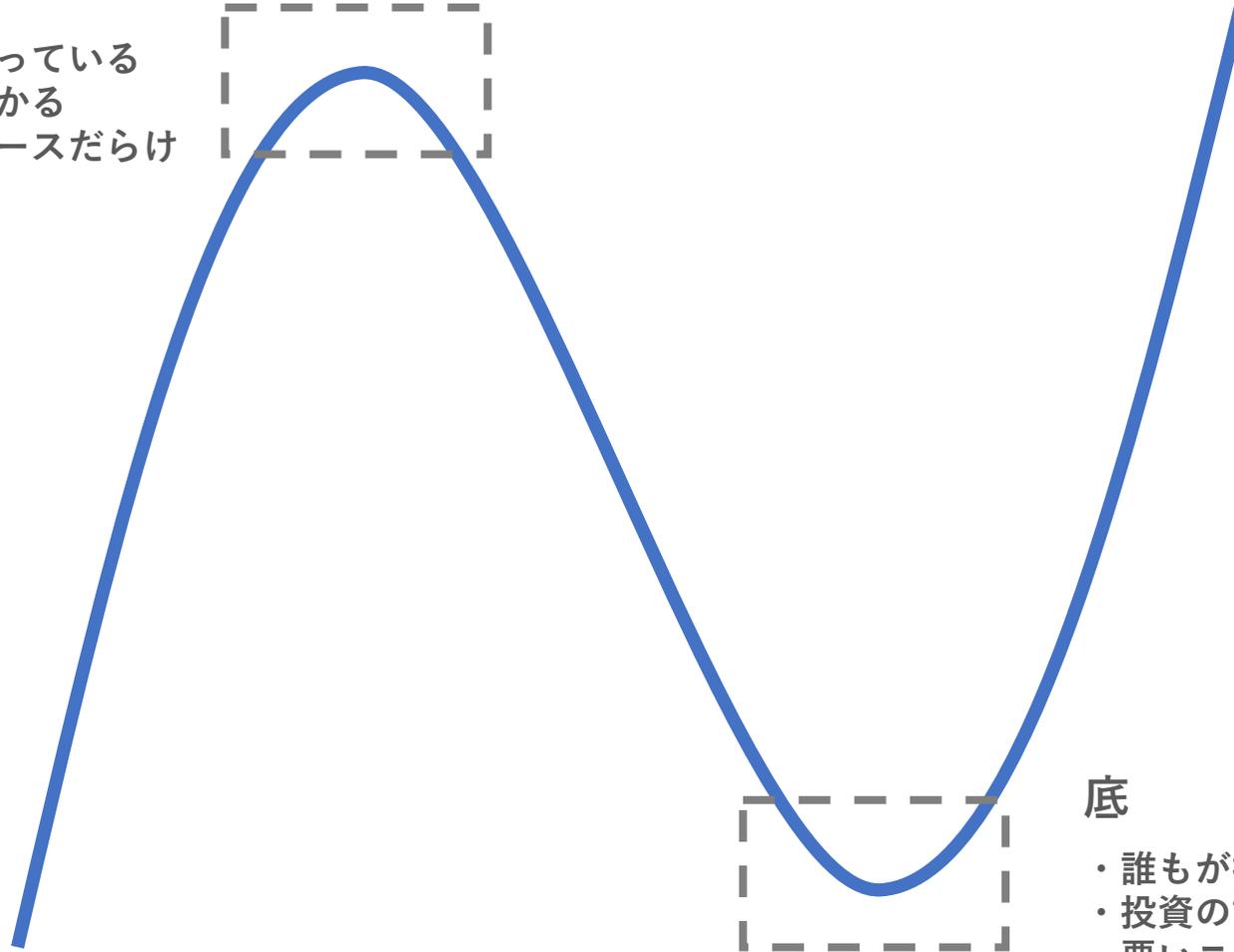
An aerial view of a city skyline, heavily tinted with a blue color. The image shows numerous skyscrapers of varying heights and architectural styles. In the foreground, several buildings are visible, including one with a prominent circular feature on its roof. The middle ground is dominated by a dense cluster of tall buildings, some of which are partially obscured by a thick layer of white fog or smoke that rises from the city. The background shows a hazy horizon with more distant buildings and a few construction cranes. The overall atmosphere is misty and somewhat somber due to the monochromatic blue palette.

現在の市況について

■ 相場の天と底

天

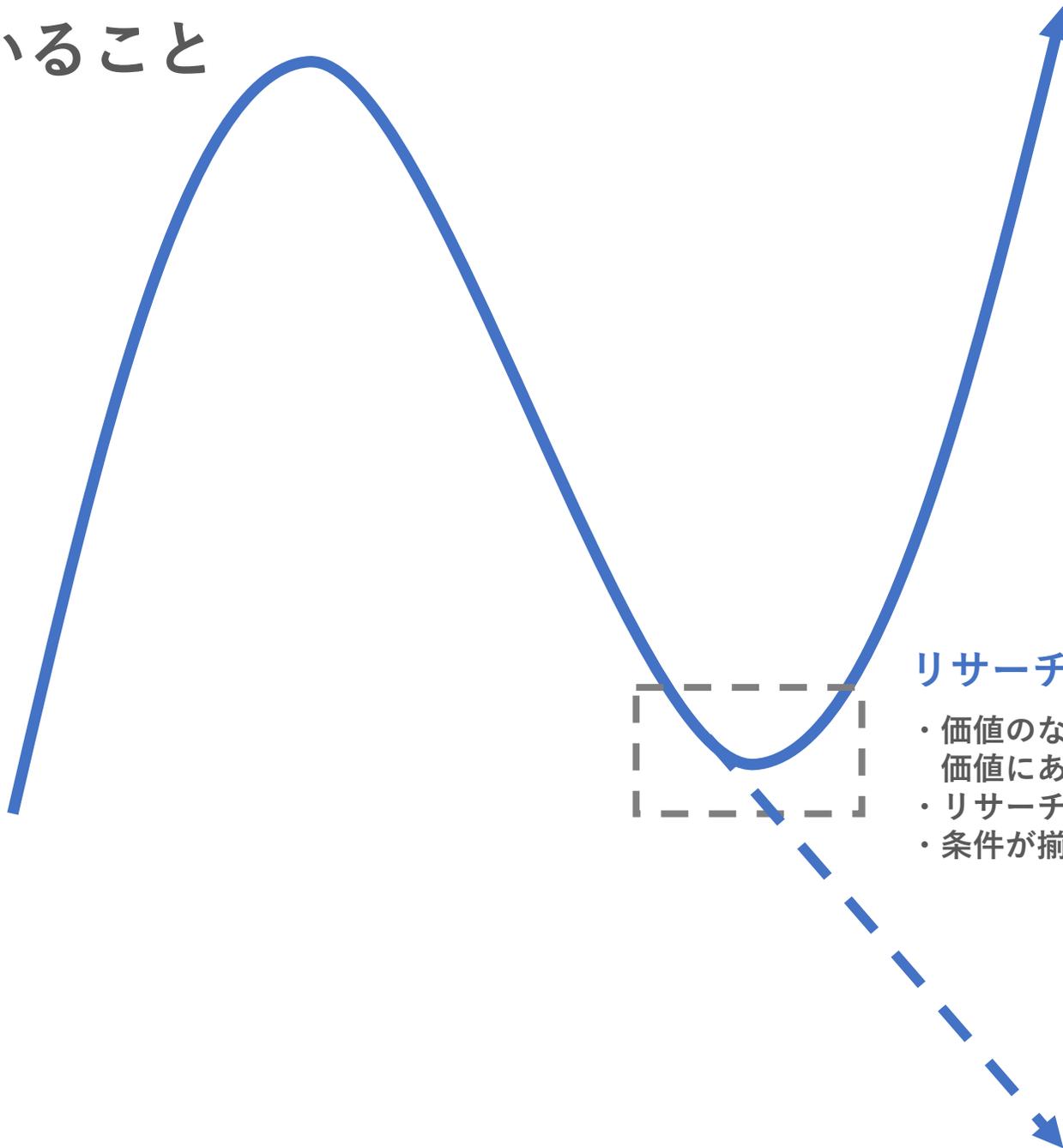
- ・誰もが儲かっている
- ・バカでも儲かる
- ・明るいニュースだらけ



底

- ・誰もが損している
- ・投資の話題が減る
- ・悪いニュースだらけ

■ 今やっていること



リサーチに徹し、タイミングを伺う。

- ・ 価値のないものは死に、価値にあるものは生き返る。
- ・ リサーチを通して価値あるものを見定める。
- ・ 条件が揃ったら、集中して資金を投入する。

- ・ 前回の天の売却益
- ・ 労働で稼いだお金

An aerial view of a city skyline, likely New York City, with a strong blue color overlay. The image shows numerous skyscrapers and buildings, some with construction cranes visible on the right side. The sky is hazy, and the overall atmosphere is misty. The text "現在のリサーチ対象" is centered in the middle of the image in a white, sans-serif font.

現在のリサーチ対象

■ イーサリアムのインフラ系プロジェクト



UNISWAP

Uniswap
DEX



AAVE
レンディング



Compound
レンディング



MAKER
ステーブルコイン



GITCOIN
寄付、クラウドファンディング



Synthetix
デリバティブ



Chainlink
オラクル



■ これらのプロジェクトの歴史が一気に学べる記事

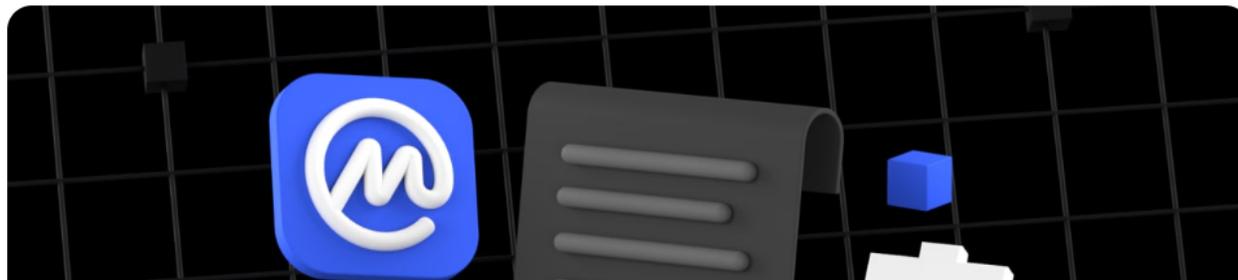
CMC Research

CoinMarketCap and Spartan Labs: State of the DeFi Industry Report

By Spartan Labs ⌚ 46m

Created 1mo ago, last updated 1mo ago

DeFi: Reborn is the latest report by CMC and Spartan Labs — covering the current state of DeFi, lessons and progressions for DeFi to advance, and a brief history of the nascent industry.



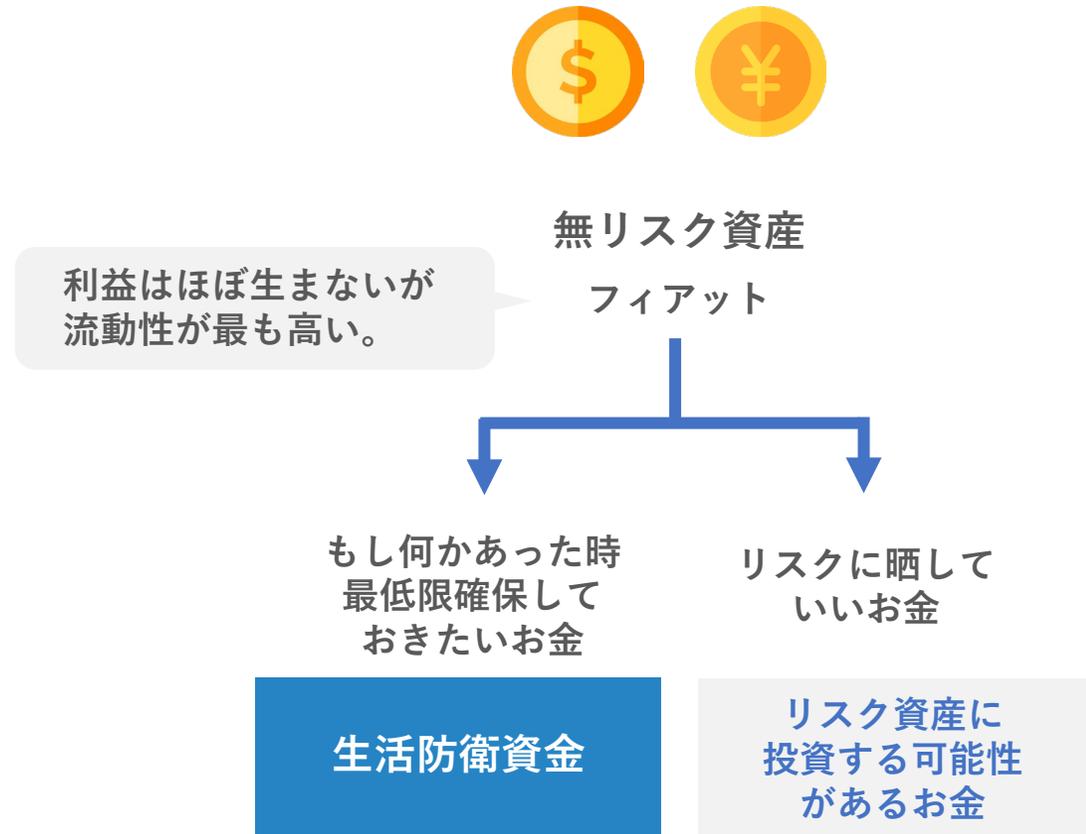
クリプト業界の変遷と全体像をつかむのに有用

An aerial photograph of a city skyline, likely New York City, with a strong blue color overlay. The image shows numerous skyscrapers and buildings, with some clouds or smoke rising from the city. The text '資産配分について' is centered in the middle of the image in a white, sans-serif font.

資産配分について

■ 資産配分の考え方その①

無リスク資産として、生活防衛資金を確保する。



例えば

100万円貯金ある人が生活防衛資金として確保しておきたいお金を50万と決めた場合、残りの50万はリスクにさらして良いお金と考えることができる。

■ 資産配分の考え方その②

リスクに晒して良いお金を整理する。

月の収支が加算される



リスクに晒して良い資金



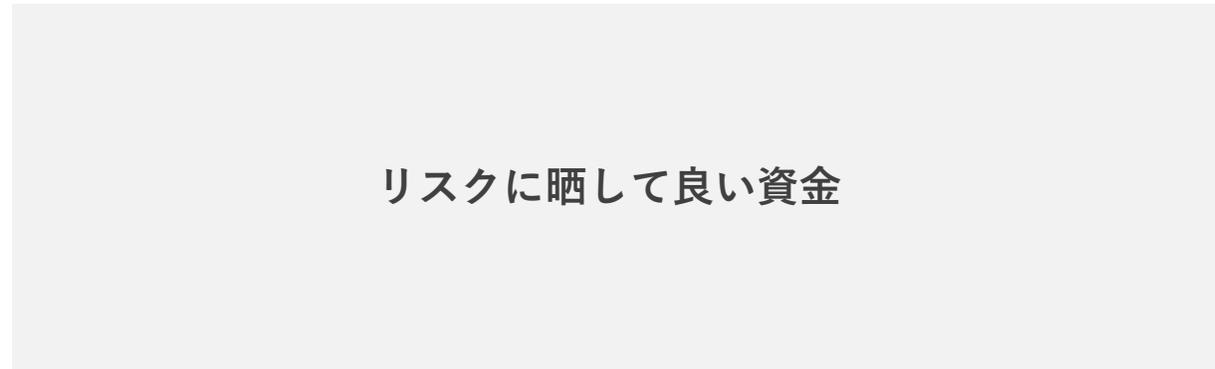
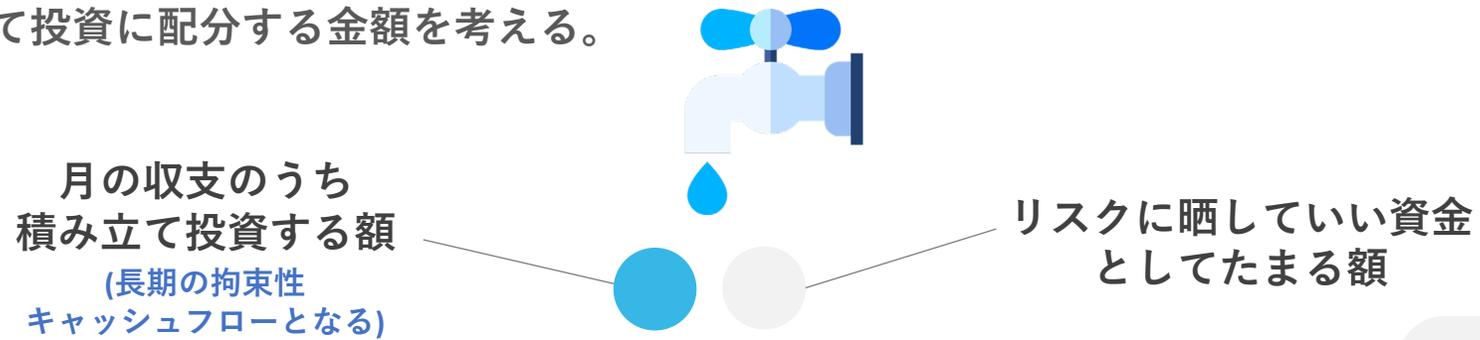
生活防衛資金

例えば

リスクに晒していい資金が50万円、月の収支が+10万円。
この月の収支のプラス分もリスクに晒して良い資金に加算される。

■ 資産配分の考え方その③

月の収支から積み立て投資に配分する金額を考える。



- 考える要素としては、
- ・ リスク許容量
 - ・ パッシブ、アクティブ運用の戦略
 - ・ 投資以外の資金の必要性

例えば

月の収支が+10万の場合は5万円をパッシブ運用として積み立て投資、5万円をリスクに晒していい資金としてたまる額と考えたとする。

■ 資産配分の考え方その④

アセットアロケーションを考える



例えば

A氏は5万円をインデックスファンドに積み立て、残りの資金に対して9月X日に100万円分の株式を購入した。投資可能資金の残額は100万になった。